

# のぼりべつ 広報

人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ

「ヘディングシュートだ！」。

「ディフェンス、止めるー」。

9月26日(日)、幌別東小学校グラウンドを会場に「第4回登別市サッカー協会長杯争奪少年サッカー新人戦」が行われ、市内のサッカー少年団8チームが激突。

台風の余波か、時折降る大粒の雨と強風に悩まされた試合となりましたが、子どもたちは父母らの声援に励まされ、日ごろの練習の成果を十二分に発揮していました。

優勝は「登別若草サッカー少年団」。



特集

「まちの財政  
虎の巻」

# 特集

# まちの財政「虎の巻」

## 登別市の財政状況（平成10年度決算・平成11年度上半期予算執行状況）

みなさんは、市の財政に興味がありますか。

「財政用語は難解。それに何億円といわれても金額が大きすぎてピンとこない」。

確かに、財政用語には普段あまり聞くことのない言葉が多く難解なため、なじみにくいものではあります。市の財政の根幹をなしているのは市民のみなさんの税金です。

その税金が、市の全体収入のどのくらいの割合なのか、そして、それがどのように使われているのか、市の財政状況はどのようなになっているのかを、市民のみなさんにぜひ知ってもらいたいと思います。

今号では、なかなか理解しにくい市の財政の仕組みや用語、平成10年度決算と平成11年度上半期（4月～9月）の予算執行状況についてお知らせします。

### ここが知りたい 市の財政「初級編」

### 予算は どうやって決めるの？

予算とは、登別市の一年間の収入と支出の見積もり、または計画を意味します。

みなさんの家庭に置き換えると、給料やボーナスを食費や光熱水費、家のローンなどに振り分けて年間の計画を立てることと同じです。

では、予算がどのように決められていくのでしょうか。図1をご覧ください。

市民のみなさんの要望は町内会などを通じて、または直接、市の担当部に寄せられます。担当部では、その要望が予算編成方針（予算をつくるための方向や考え方）やまちづくりを進めるための計画書である『総合計画』に適合しているかを検討し、予算要求書を総務部や財政部に提出します。

提出された要求書は、さらにいろいろな角度から検討を加えられ、最終的に市長が判断を下し、予算案を議会に提出します。

議会では、提出された予算が適切で効率的な予算編成となっているかを議論します。議会で議決されることで、初めて登別市の予算が正式に決められます。

▼ 財政課財政係

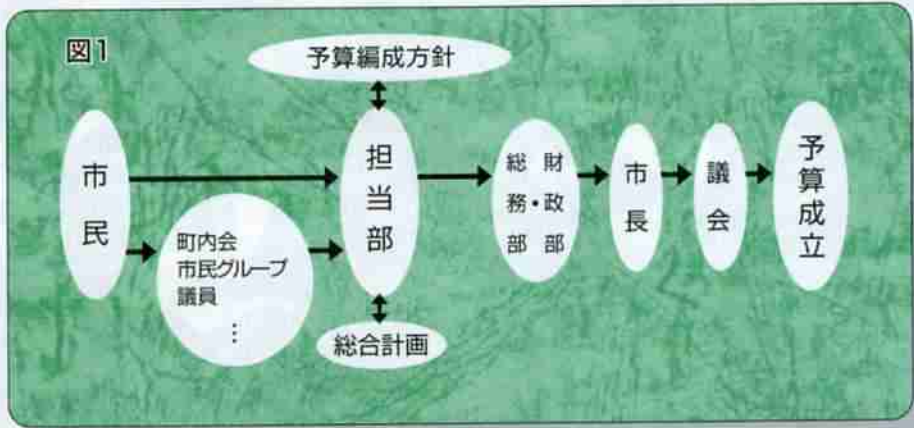
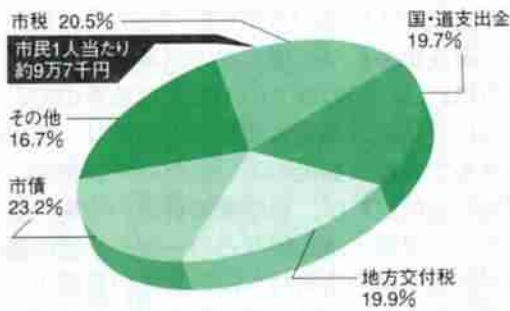


表1 平成10年度決算額

区 分	一般会計	特 別 会 計			
		国民健康保険	学校給食事業	公共下水道事業	老人保健
歳 入	265億4,300万円	42億5,604万円	3億9,172万円	31億6,339万円	63億1,802万円
歳 出	260億9,594万円	44億2,566万円	3億9,172万円	31億6,032万円	63億1,218万円
差 引 額	4億4,706万円	△1億6,962万円	0万円	307万円	584万円

グラフ1 平成10年度歳入内訳 (一般会計)



グラフ2 平成10年度性質別歳出内訳 (一般会計)

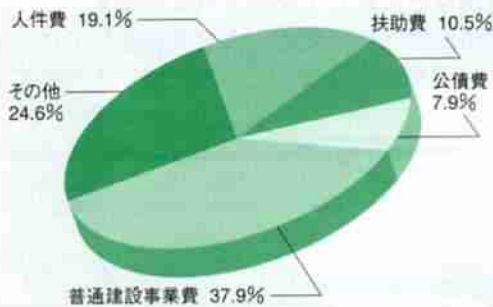


表2 市が支払わなければならない債務 (平成10年度末)

区 分	債務の残高	市民一人当たり
市 債	356億 281万円	638,673円
債務負担行為	7億2,818万円	13,063円
(株)登別振興公社	1億9,715万円	3,537円
登別市土地開発公社	28億2,300万円	50,641円
合 計	393億5,114万円	705,914円

表3 市有財産の内訳 (平成10年度末)

土 地	562万4,000㎡	
建 物	25万1,700㎡	
基金等	現 金	35億7,394万円
	土 地	14万8,600㎡
債 権	6億8,739万円	
そ の 他	2億5,658万円	

## 一般会計と特別会計、どちらも市の会計なのになぜ分けるの?

『一般会計』とは、市の行政運営の基本的な経費のことで、住民票を発行する経費や道路を舗装する経費、学校・幼稚園・保育所の建設・管理経費など、さまざまな用途の経費が含まれています。

『特別会計』とは、市が特定の事業を行う場合にその特定事業から生じる歳入によって事業を行う会計です。

例えば『学校給食事業特別会計』では、給食費の収入で給食の材料を買って事業を行っています。

本来であれば、予算は市の財政状態を明確にするために、収支の全てを一つの会計で行うことが望ましいとされています。しかし、市が行う事業などは広範囲にわたるため、一つの会計だけでは、その内容が理解しにくく、会計処理も困難になってきます。学校給食事業特別会計であれば、給食費という特定の収入で材料を買うことにより、収支が一層分かりやすくなるのです。

## ここが知りたい 市の財政『中級編』

みなさんの家庭でも、家を建てたりするために貯金をするのと同様に、市でも災害などに備えたり福祉事業を行ったりするための貯金をしています。このように、特定の目的に使うための貯金のことを『基金』といいます。

登別市には、魅力あるまちづくりのための事業や人材育成などについて補助する『いきいき人とまち基金』やボランティアセンターの運営を補助している『おもしろ基金』など、現在、13の基金があります。

市には  
貯金があるの？

## 市の支出について 教えて

市の支出は、消防費や教育費などの目的別に区分する方法と、人件費や維持補修費などの性質別に区分する方法などがありますが、今回は性質別でご説明します。3ページのグラフ2をご覧ください。

主なものでは、職員の給与費などの人件費、生活保護費などの扶助費、借金の返済金である公債費、道路や公園の工事費などの普通建設事業費などがあります。

この性質別の区分は、経費の構造が分析しやすいことから、財政の統計などに使われています。



## 市の収入について 教えて

市の主な収入には、『市税』『地方交付税』『国・道支出金』『市債』などがあります。

『市税』は、市の収入の中心となるもので、主なものに市民税、固定資産税などがあり、市民のみなさんや企業に負担していただいています。

『地方交付税』は、地域間の財源の均衡化を図るため、所得税・法人税などの一部を一定の基準で国が都道府県や市町村へ配分している収入です。

『国・道支出金』は、使い道を特定して国や北海道から交付される収入です。現在、建設中の新ごみ処理施設の建設や道路の改良事業、公共下水道の整備などに対して交付されています。

『市債』は、市の借金（長期借入金）のことで、公共・公用施設の建設などの際、借り入れしています。

◀この新ごみ処理施設「クリンクルセンター」は、厚生年金・国民年金の保険料積立金から融資を受けて整備を進めています。



市は多額の借金をしている  
と聞いたけど、いくら  
くらいなの？  
借金をしないで事業を  
行うことはできないの？

市が借金（長期借入金）をすることを起債といいますが、平成10年度は元金の約12億円を返済する一方、新ごみ処理施設建設のための約37億円を含む約62億円を借り入れ、平成10年度末の一般会計市債残高は約24億円となりました。

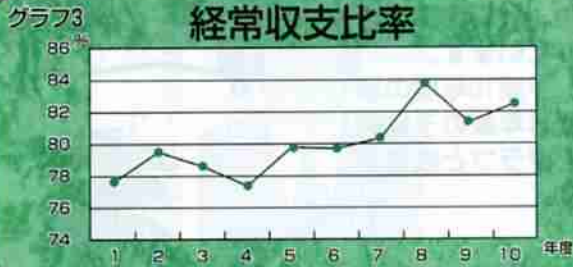
公共施設など、さまざまな施設をつくるには多額の費用がかかり、国や道の補助金などを活用しても、市が単独で支払う金額が大きいため、借金なしでまかなうのは到底不可能です。

また、借金をすることによって、建設時の市民だけではなく、将来、その施設を利用する市民も費用を負担する形となるので、世代間の負担の公平化にもつながります。

起債にはいろいろな種類があり、例えば新ごみ処理施設では、3年間で約73億円も借りなくてはなりません。そのうちの半分以上は地方交付税として国から市に交付される見込みですので、市の負担は実質的には半分以下で済むこととなります。

市は、このような有利な起債を活用するよう努めています。

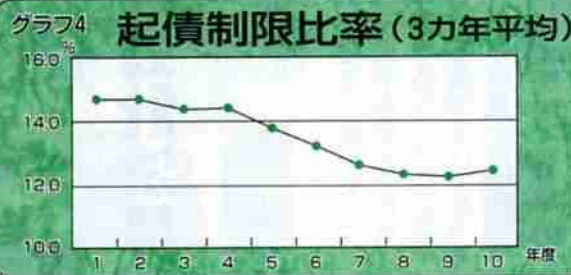
## ここが知りたい 市の財政『上級編』



市の財政状態を判断する際には、財政構造の弾力性などを参考にし、それを図る指標の一つとして『経常収支比率』があります。

『経常収支比率』とは、人件費や扶助費、公債費などの経常的な支出が、市税や普通交付税などの経常的な収入の何パーセントを占めているかを表すものです。この比率が高ければ、収入の根幹である市税や交付税などを、経常的にかかる支出に充てなければならぬため、道路や公園の整備などの経費が減るなど、弾力的な財政運営が難しくなります。登別市の経常収支比率の推移はグラフ3のとおりで、上昇傾向にあります。一般的に、この比率のボーダーラインは85程度とされていますが、都市基盤整備が進んだ都市では高めに傾向にあります。ただし、財政状態を判断する際の一つの比率だけではなく、さまざまな指標を用いながら総合的に判断していかねばなりません。

**市の財政の状態を判断するときの指標みたいなのはありますか？**



**市の借金の現状について、判断するときの指標みたいなものはありますか？**

市の財政状況を判断する指標には、いろいろなものがありますが、借金の返済という角度から市の財政をみる際は『公債費比率』や『起債制限比率』などが用いられます。

この両比率は、借金の返済額が、税や交付税など、自由に使えるお金の何パーセントを占めているかを表すもので、ここでは借金の現状がどうかということですから、『起債制限比率』についてご説明します。グラフ4は登別市の『起債制限比率』の過去10年間を表したもので、その比率はやや低下の傾向にあります。

この比率が30%以上になると、借金をすることができなくなります。平成10年度の登別市の比率は12・3%で、道内の都市の中では中位に位置しています。

表4 一時借入金の状況(借入現在高)  
(平成11年9月30日現在)

一般会計	3億円
国民健康保険特別会計	2億円

表5 平成11年度予算執行状況 (平成11年9月30日現在)

会計名	当初予算額	補正額	現行予算額	歳入		歳出		
				収入済額	収入率	支出済額	支出率	
一般会計	238億8,700万円	3億9,416万円	242億8,116万円	95億1,517万円	39.2%	81億8,702万円	33.7%	
特別会計	国民健康保険	44億1,320万円	45億8,980万円	11億2,974万円	24.6%	17億683万円	37.2%	
	学校給食事業	3億7,680万円	0万円	3億7,680万円	8,889万円	23.6%	1億4,008万円	37.2%
	公共下水道事業	28億9,130万円	0万円	28億9,130万円	2億8,728万円	9.9%	8億262万円	27.8%
	老人保健	68億5,940万円	2,303万円	68億8,243万円	28億6,483万円	41.6%	28億4,292万円	41.3%
	簡易水道事業	3,000万円	0万円	3,000万円	162万円	5.4%	441万円	14.7%
合計	384億5,770万円	5億9,379万円	390億5,149万円	138億8,753万円	35.6%	136億8,388万円	35.0%	

# まちの財政「水道編」

## 平成10年度 水道事業会計決算状況

市は、おいしく安全な水を供給するため、計画的に水道事業を運営しています。

今号では、平成10年度の収支決算と平成11年度の予算執行状況などをグラフと表でお知らせします。



▲水道水源である来馬川の清掃

### 平成10年度営業の収支決算



### 平成10年度施設整備の収支決算



### 長期借入金残高 (平成10年度末現在)

元金	40億5,457万円
利子	19億6,274万円
合計	60億1,731万円

### 平成11年度予算執行状況 (平成11年9月30日現在)

区	分	予算現額	執行額	執行率
営業に係る収支	収入	9億3,049万円	4億3,296万円	46.5%
	支出	8億9,034万円	3億880万円	34.7%
施設設備に係る収支	収入	6億2,900万円	62万円	0.1%
	支出	8億9,813万円	4億4,194万円	49.2%
合計	収入	15億5,949万円	4億3,358万円	27.8%
	支出	17億8,847万円	7億5,074万円	42.0%

### ◎給水状況

平成11年3月31日現在、登別市の給水人口は5万3千917人となり、年間給水量は約470万立方メートルで、みなさんが一日に使用した量は、一人平均238リットルとなっています。

### ◎収支状況

平成10年度は、長引く不況の影響と天候不順などのため給水量が落ち込み、収益も予定を大きく下回りましたが、今まで以上の経費削減に努めたことで、約57万円の純利益が生じました。この利益は、全額、借入金返済のための積立金としました。

また、「より安全でおいしい水の供給」「震災などの災害時の給水確保」のため、高感度濁度計の設置、ろ過池の改修、配水区域のブロック化、老朽石綿管などの改良を実施しました。今後も安定した水の供給を行うため、水道施設の整備・拡張や水質管理の強化を図ります。

# 登別市功勞者表彰・登別市民表彰

登別市功勞者表彰・登別市民表彰は、永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献された方、また模範となる行いをされた方の功績をたたえるものです。

このたびの受賞者は、市功勞者6人、市民表彰者5人・2団体(自治貢献表彰4人、教育文化貢献表彰1人、篤志貢献表彰1団体、善行表彰1団体)で、11月3日(水)の文化の日に市民会館で表彰式が行われます。

## 6人が受賞 功勞者表彰



高橋 たくあ さん

74歳・鷺別町6丁目21番地3  
永年にわたり、連合町内会長および町内会長として地方自治の振興に尽力され、市政の発展に寄与されました。



井上 てるお さん

72歳・若草町3丁目32番地14  
永年にわたり、町内会長として地方自治の振興に尽力され、市政の発展に寄与されました。



磯野 なおし さん

74歳・富岸町2丁目42番地1  
永年にわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の向上に寄与されました。



中嶋 かつし さん

74歳・鷺別町1丁目26番地4  
永年にわたり、登別保護区の保護司として社会福祉の向上に寄与されました。



木村 さぶろう さん

73歳・美園町3丁目23番地5  
永年にわたり、登別保護区の保護司として社会福祉の向上に寄与されました。



福田 たしょうた さん

76歳・登別温泉町132番地  
永年にわたり、登別市消防団分団長として消防使命の達成に尽力され、郷土防災に寄与されました。

## 5人・2団体が受賞 市民表彰

自治貢献表彰  
79歳・新川町2丁目30番地6  
多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

東峰 高次 さん  
73歳・幸町4丁目3番地4  
多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

佐々木 誠一 さん  
66歳・桜木町2丁目26番地63  
多年にわたり、自治会長として地方自治の振興に貢献されました。

河村 博 さん  
51歳・新生町2丁目17番地3  
多年にわたり、自治会長として地方自治の振興に貢献されました。

教育文化貢献表彰  
八島 年勝 さん  
54歳・千歳町6丁目1番地91  
多年にわたり、体育団体役員ならびに指導者として体育の振興に貢献されました。

篤志貢献表彰  
野口 観光株式会社  
登別温泉町203番地1  
新図書館建設のための資金として多額の金員を寄付されました。

善行表彰  
調理師養成所 高和会  
虻田町洞爺湖温泉町180番地17  
多年にわたり、養護老人ホーム恵寿園の入園者に料理を振る舞うなどの奉仕活動を継続されました。

登別市功勞者表彰・登別市民表彰についてのお問い合わせは  
総務課 (76-1130)



▲親子4代10人で渡り初めをした成田さん一家

## 富士橋が生まれ変わりました

昨年10月から架け替え工事が進められていた、来馬川に架かる富士橋が完成し、10月1日(金)、富士橋大通り商店街振興組合主催による橋の完成を祝う式典が行われました。

式典では、関係者らによる安全祈願やテープカットの後、富士橋のそばで孫子の代にわたって商店を営む成田幸一さん一家10人(親子4代)を先頭とした渡り初めが行われました。

新しい富士橋は、橋長35.1m、全幅20m。歩道の幅は1.5mから5mに拡幅されました。



▲完成した新しい富士橋

## 心に染み入るジャズの響き

初雪が舞った10月17日(日)、市民会館で登別アンマーク協会などの主催による「デンマークジャズコンサート」が開かれました。

コンサートには、デンマーク出身のジャズメン4人で構成される「キャスパー・トランバークカルテット」と日本人ピアニスト南博さんが出演。

ジャズコンサートは初めてという千歳町の会社員宮越途希夫さんは「トランペットの澄んだ音色とアドリブが良かったです。デンマーク民謡のアレンジも印象に残りました」と話してくれました。



## ユニークな競技や踊りに大爆笑

9月22日(水)、総合体育館を会場に「第34回登婦連かあちゃんオリンピック」(登別市婦人団体連絡協議会主催)が開催されました。

登婦連は今年で結成40周年を迎え、記念大会として行われた同オリンピックには、町内会婦人部などの15団体から約200人が参加。

紅白に分かれた「かあちゃん」たちは、「孫のお守り」「ミス登婦連」「仮装盆踊り」(写真)など、数々のユニークな競技で、日ごろの運動不足とストレスを解消していました。



▲「仮装盆踊り」ではサザエさん一家も登場

## 暮らし、見直しませんか

10月16日(土)・17日(日)、中央ショッピングセンター・アーニスで「たしかな情報・かしこい選択」をテーマに、登別消費者協会主催の「第22回登別消費生活展」が開催されました。牛乳パックを材料に、紙をすいてはがきを作るリサイクルの体験コーナーには親子などが楽しく参加。最近、話題となっている「遺伝子組み換え食品」の展示コーナーには、主婦らが協会員の説明を興味深く聞き入っていました。

また、フリーマーケット(写真)には、30団体などが店開きし、衣類や食器などの品定めに会場は大盛況でした。





## 実りの秋だ、豊作だ

10月9日(日)、千歳町の「ふれあい農園」で、例年より2週間ほど早く、幌別中学校区学校週5日制運営委員会による稲刈りが行われました。

夏の好天に恵まれた今年は「きらら397」が順調に育ち、黄金色に輝く充実した稲穂になりました。

初めて参加した幌別小学校2年の岩村弦紀君は「毎日食べているお米って、こんなふうにはできるんだね」と目を輝かせながら、米がびっしり詰まった稲を刈り取っていました。刈り取られた稲は伊達市で脱穀・精米されたあと、12月の収穫祭で試食される予定です。



## 自分でつくった料理は格別です

10月7日(木)、婦人センターで、登別市食生活改善推進員協議会主催の『男性のための料理教室』が開催されました。この催しは、高齢社会を迎え、男性の食生活に対する意識を高めてもらうために行っているもので、今年で4年目になります。

この日は、6人の男性が参加し、食生活改善推進員の指導を受けながら「わかめご飯」「さばの焼きづけ」「レタスのスープ」の3品に挑戦。約1時間で出来上がった料理は試食され、男性たちは、自分でつくった料理を味わっていました。



## 大きく育て『未来への贈り物』

10月17日(日)、富岸公園で『市民記念植樹』が行われました。この植樹は、市の緑化推進事業の一つとして毎年行われているものです。

今回は、誕生や結婚、小学校の入学を記念して17件の申し込みがあり、エゾヤマザクラやヤエザクラ、ソメイヨシノなど4種類の樹木が植えられました。

常盤町原田悟さん・孝恵さん夫妻は、「6月に生まれた娘の誕生記念に参加しました。子どもの成長とともに、この木も大きく育ててほしいですね」とヤエザクラを丁寧に植え込んでいました。





# 問題いろいろ何でもいいからいい

「あなたにとって、環境とは？」と聞かれたら何を思い浮かべますか。自然のこと？ それとも生活のこと？ 地域のこと？ 地球全体のこと？ 人それぞれ、生活習慣が違うように、『環境』と聞いて思い浮かべることも一人ひとり違うことと思います。でも、だれもが思い求めるものは、快適な生活空間や健康で心豊かに日々を過ごせる環境ではないでしょうか。私たちが暮らす地球。そして、私たちの環境は、ま、どうなっているのでしょうか。

## その1 地球と私たち

私たちの住む地球は、今からおおよそ46億年前に誕生しましたが、地球上に生き物が現れたのは、35億年前の出来事だそうです。

では、生命誕生から現在までを1年間の暦に置き換えて考えてみましょう。まず、細菌などの生命が誕生したのは1月1日とすると、その後、生物らしいものが地球上に現れるまでには、多くの時間を要しています。化石で知られる三葉虫でも、11月10日（5億年前のことなのです）。

人間はどうでしょう？ 人間が地球上に現れたのは、大みそかの紅白歌合戦が放映されている午後9時半。地球の暦の中ではほんの一瞬

の出来事でありません。しかし、その一瞬は、地球環境に大きな負荷を与える始まりでもありました。

現在、地球上には推定で150〜160万種の野生生物がおり、陸地面積の7割を占める熱帯雨林にその40%以上が生息していると考えられています。これらの生物は、微妙なバランスとそれぞれがもつ役割の中で生態系を構成しています。このため、もし熱帯雨林において1種類の植物が絶滅したとすると、それに依存してきた10〜30種の生物が危機に陥るとも予想されています。

『沈みゆく箱舟』（1979年・N・マイヤース著）によると、種の絶滅の速度は、恐竜時代に約1千年に1種であったものが、1900年代前半では

約1年に1種、1975から2000年では、約13分に1種が絶滅すると推定されています。

この絶滅の要因は、進化の過程における環境の変化や、生物間の争いなどのほか、人間による生息地の破壊や乱獲などによるものが指摘されています。多様な生物の減少は、生態系の崩壊などにより、結果として私たち自身にも大きな影響を及ぼす問題となってきました。

環境への負荷を減らす工夫と取り組みを通して、自然と共生したまちや多様な生態系を「未来の財産」として守り育てたいものです。

私たちの生活は、自動車などによる

## その2 私たちの日常生活と環境問題

大気汚染や生活排水による河川の汚濁、ごみの増大、宅地開発などによる身近な自然の減少、エネルギーの大量消費、地球の温暖化やオゾン層の破壊の原因となる物質の放出など、地球規模の環境問題に深くかかわっています。

また、生体内のホルモンの分泌をかく乱するおそれのある環境ホルモンが出現するなど、環境の変化は日常生活や産業活動への影響ばかりでなく、生存そのものをおびやかすおそれを生じています。

この環境の変化は、大量生産、大量消費、大量廃棄といった経済活動や、利便性を求めてきた私たち一人ひとりの生活に根差しており、従来の公害問題と異なり「だれもが被害者であると同時に加害者でもある」という側面をもっています。



## みなさんの声を待っています

市は、恵み豊かな環境を将来の世代に引き継いでいくため、環境保全の基本理念や役割などを定めた「登別市環境基本条例」を策定します。

現在、生産から流通、消費に至る幅広い分野の方の協力を得ながら、条例の具体的な内容を検討しています。私たちのまちの環境条例のあり方について、市民のみなさんからもご意見をお寄せください。

※「登別市環境基本条例」(案)は、市役所や各支所の窓口へ備え付けてあります。

### ☆はがきなどでご意見をお寄せください

はがきやファクス、Eメールなどで、住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見を記入し、11月15日(月)までにお寄せください。

### ☆直接、ご意見をお聞かせください

#### ◎環境条例を考える夕べ

- ▶日時 11月17日(水) 18時30分～
- ▶場所 鉄南ふれあいセンター
- ▶申し込み 11月12日(金)までに、はがきまたは電話でお申し込みください

#### 送付先・問い合わせ

〒059-8701 中央町6丁目11  
登別市役所企画広報室環境基本条例担当  
(☎) 1122・FAX (☎) 1108  
Eメール:n-kikaku@earthcape.ne.jp

## 環境問題解決のための糸口

では、環境問題解決のためには、どのような取り組みをしていく必要があるのでしょうか。

環境問題を考える際、「考えは地球規模で、行動は足元から」といわれませんが、身の回りにはある小さな取り組みであっても、それは地球環境問題解決の糸口なのです。

アルミ缶を例にとってみましょう。アルミ缶は電気の缶詰といわれるほど、大量の電気エネルギーを使用して、原料のボーキサイトから作られています。では、アルミ缶をリサイクルしたら

どうでしょうか？

原料から作るのと比べて、3割の電気エネルギーで済むのです。つまり、リサイクルすることによって、廃棄物の減量化や有限な資源の保全ばかりでなく、省エネルギーによって、温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を少なくすることができるとのことです。

このように、私たちのちよっとした取り組みが、結果的に地球を救う第一歩となるのです。

恵み豊かな環境を将来に引き継いでいくためには、もう一度、生活様式や価値観を見つめ直し、思いやりのある行動をしたいです。

## 考えてみませんか？ 地球にやさしい暮らし方を

水は、豊かさの原点です。水の循環や森の役割を考え、節水と河川や海を汚さないように努めましょう。

価値ある資源をごみにしてしまうのは私たち人間です。再生品など環境にやさしい商品を利用し、ごみを減らす工夫やリサイクルに努めましょう。

大量のエネルギーは、恵みと汚染をもたらします。資源の再利用や節電など、省資源・省エネルギーに努めましょう。

環境保全は、まちぐるみで取り組むことが効果的です。大気や水、身近な自然に配慮した地域づくりに努めましょう。

環境問題解決の糸口は私たち一人ひとりにあります。環境学習や地域活動を通して、環境づくりの輪を広げましょう。

みどりや、生き物の生存に欠かすことのできない価値ある財産です。山やまち中のみどりを増やす工夫に努めましょう。

多様な生き物が暮らすことのできる環境は、未来に残すべき財産です。さまざまな生物が暮らせるように努めましょう。



# 元気

宅配便



今月のアドバイザー  
おおさわまゆみ 大澤真由美 保健婦

今年も冬がやってきます。寒くなると、暖かい室内と外気との温度差が大きくなるため、脳卒中の発症が増えます。

脳卒中は、ガンや心臓病と並んでわが国の三大死因の一つに数えられ、登別市も同様な状況になっています。

また、脳卒中の発症後は、何らかの後遺症が残るケースが多く、寝たきりの原因にもなる恐ろしい病気です。

脳卒中の予防としては、高血圧や高脂血症、糖尿病などの生活習慣病が脳卒中の引き金となりますので、これらを予防することが大切です。

過度のストレスを避け、適度な運動やバランスのとれた食生活を心掛けましょう。

また、生活習慣病は自覚症状のない場合が多いので、市が行っている基本健康診査などを受診して早期発見に努め、生活習慣病と診断された場合

## 寝たきりになりやすい脳卒中を予防するために



冬期間の外出時は、いつも暖かい服装を

は、専門医の診察を受け、治療することが必要です。寒さが厳しきときには、廊下やトイレも暖めて、部屋の中との急激な温度差を避けるようにしましょう。

また、入浴時は、風呂場を暖めてから入るようにし、熱いお湯は避け、ぬるめのお湯にゆっくり入るようにします。

入浴後の脱水症状も脳卒中の原因となりますので、水分を十分に補給しましょう。

外出時には、急激な温度差から身を守るため、重ね着をしたり、マフラーやマスク、手袋などを着用するように心掛けましょう。また、長時間寒い所において、体を冷やし過ぎないようにしましょう。

これからの季節は、日に日に寒さが厳しくなり、体調を崩しがちになります。

日ごろの生活習慣について、いま一度見直してみてもいいか

人が輝き まちがとぎめく

## 仲間たち Group

### 登別菊花好友会

古くから観賞用として、また、さまざまな場面で用いられ、多くの人に親しまれている菊。

みなさんは、市の花が「キク」であることをご存じですか。

市内には菊の花に魅せられ、菊をこよなく愛する人たちがいます。

昭和28年に結成された登別菊花好友会。現在は約20人の会員が、毎年開催される菊花展に向けて、月1回菊作りの研修会を開催。栽培技術や育成方法、手入れの仕方など、会員同士で情報交換を行い、互いの技術を高め合っています。

「菊作りは、苗から育て始める4月にスタートします。水やりや消毒、日照管理など、毎日の世話が欠かせませんが、11月の菊花展で大勢の方に見ていただくとうと、丹精込めて育てます。展示した菊を見た方からお褒めの言葉をいただいたときは何よりもうれしいですね。菊を作る喜び



▲色鮮やかな菊が美しさを競う「菊花展」

水やりや日照管理、そして花を愛する心が  
大輪を咲かせます。

「菊作りは老後の趣味にぴったりです。鉢の持ち運びや水やりが軽い運動になりますし、水や肥料をどのくらい与えればよいかを考えるのに頭も使います。また、菊を通じて多くの人たちと仲間づくりもできますよ」と菊作りの魅力を語る小西さん。入会を希望する方は総務担当の小原さん(☎5272)までどうぞ。

## 始めます！ウォーキング

私は中登別町に住んでいます。道路が整備されたせいか、最近ウォーキングをしている方を多く見かけます。ご夫婦で、友達同士で、みなさん楽しそうに歩いています。暑かった今年の夏も首にタオルを巻き気持ち良さそうに歩いていました。この付近は桜のトンネルや街路樹、そして道路の両側の緑が豊富なので、周りの風景を楽しみながら、一種の森林浴も兼ねているのかもしれない。これから寒くなり、運動不足になりがちな季節を迎えますが、私もダイエットや健康づくりを兼ねて、ウォーキングを始めようかと思っています。

## 市民見学会は小旅行

9月末に開催された市民見学会に参加し、市の施設や専門学校、老人保健施設などを見学しました。

登別に住んで30年以上が過ぎましたが、個人ではなかなか行くことのできない、初めて見学する施設ばかりで印象に残りました。若い職員の方がさびさびと働いていた「グリー

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

## 企画広報室

☎(85) 1122  
FAX(85) 1108  
Eメール: n-koho@earthcape.ne.jp

中央町6-11

## ふるさとの文化遺産

登別市指定民俗文化財

## かぐら 札内神楽獅子舞



札内神楽獅子舞は、明治30年に香川県から入植した開拓民によって伝えられたといわれています。

戦争や凶作など、多くの障害を乗り越え、札内地区の住民によって今日まで伝えられてきました。

獅子舞2人、表太鼓2人、裏太鼓2人、鐘1人の7人で構成され、獅子頭を低く押さえて舞うのが特徴です。

昭和56年には保存会が結成され、現在、旧札内小中学校の児童生徒たちが伝承の主役になっています。

この獅子舞は平成5年9月、登別市指定民俗文化財に指定されました。

▶問い合わせ 札内神楽獅子舞保存会・伊清さん(☎1839)

ンコート三愛)では、入所している女性の老人を多く見かけ、今は健康な私も、10年後、20年後にはあのようになるのかと考え、複雑な気持ちになりました。昭和56年、主人は病気のため45歳で亡くなり、以来、自分で働きながら粗食に耐え、つつましく暮らしてきました。仕事をやめた今では、ひまな時間を持てるようになりましたが、収入はわずかな遣族年金だけしかなく、とても旅行などする余裕はありません。運よく快晴に恵まれ、とても勉強になり有意義だった市民見学会は、私にとって最初で最後の小旅行になったと思います。

(若山町 64歳 女性)



あすなろ

なすはらまきこ  
那須原牧子さん(24歳)

(有管工設備勤務)

お客さまに満足していただける水洗化を心掛けています

「水洗化の設計をするときは、できるだけお客さまの希望に沿えるよう心掛けています。工事が終わってお客さまに満足していただいたときは、とてもうれしいですね」と話す那須原さんは、排水設備責任技術者として、水洗化の設計や工事終了後の完了検査などを担当し、忙しい中にも充実した毎日を送っています。

比較的ゆとりが持てる冬期間は、趣味のスノーボードを楽しむため毎週スキー場に出かけるそうです。

「今、環境汚染が大きな問題となっていますので、お客さまには、ぜひ水洗化をしていただくようお願いしています」と笑顔を絶やさない那須原さんは、お客さまに優しく語りかけます。



## 2羽のかわいい仲間が誕生しました

登別マリンパークニクスでは、毎日午前と午後の2回、人気のペンギンパレードが行われています。パレードが始まると、かわいいペンギンを一目見ようと、子どもから大人まで、コースに人垣ができます。

現在、登別マリンパークニクスには、パレードでおなじみの「キングペンギン」をはじめ「ケーブペンギン」「イワトビペンギン」の3種類、合計30羽のペンギンがいます。この中には、今年の夏に生まれたばかりの、2羽のかわいい仲間も含まれています。

「産卵からふ化するまでの約8週間の抱卵期間、父親と母親が交代で卵を温めていました。卵のときからペンギンの子育ては男女共同作業なんです」と堀江さん。

堀江さんはこれまで「クマノミ」や「ルリスズメダイ」など主に暖流系海水魚の飼育を担当しており、今年の9月からペンギン飼育チームのメンバーに加わりました。このチーム3人で、飼育からペンギンパレードまで、すべてを担当しています。

### 歓迎！寒い冬。

### 冬こそペンギンが

### いきいきする季節です

「えさのイカナゴやサバなどの



魚をかまらずに何匹も丸のみします。ペンギンは歯がないためですが、最初はびっくりしましたね。私がちよつと目を離したときに、ちやつかりえさを食べてしまったり、いろんな性格のペンギンがいますよ」と堀江さんが感じたペンギンの第一印象。

「ペンギンをかわいいと感じるよりも飼育する責任を感じています。今年生まれたペンギンは、来年の夏にはパレードに参加できるくらいに成長していると思います。大切にお世話したいですね」と抱負を聞かせてくれました。

11月。寒くなるこれからがペンギンにとってうれしい季節です。あなたも登別マリンパークニクスで、家族そろって冬のペンギンパレードを見物してみませんか。



# きらり

KIRARI

ほり え じゅん こ

## 堀江純子さん(登別東町)

平成10年春から、北海道唯一のペンギンパレードを披露している登別マリンパークニクス。ペンギンたちは愛らしい姿やしぐさで、すっかり人気アイドルになりました。

同館では、今年の7月と8月、相次いで「キングペンギン」の卵のふ化に成功しています。9月からペンギン飼育チームの一員になった堀江さんに話を聞きました。

## 登別生まれのペンギンたちを大切に育てたい。

昭和48年11月、横浜市生まれ。25歳。

平成8年4月、株式会社北海道マリンパーク入社。水族館飼育課勤務。夏はバイクでツーリング、冬はテレマークスキーを楽しむ。



# 情報あらかるよ

## 市指定給水装置工事事業者が追加指定されました

市は、適正な給水工事を行うため、指定事業者制度を条例で定めています。平成11年6月1日から10月31日までに、次の事業者が新たに登別市指定給水装置工事事業者に追加指定されました。

事業者名	所在地・電話番号
株式会社設備	室蘭市知利別町2丁目1-4 ☎8478

## ご利用ください

市は、「市職員出前フリートーク」を行っています。

この制度は、市職員が少人数（3、20人程度）のグループのもとへ出向き、市が取り組んでいる



る事業や計画、さまざまな制度など、市政に関する情報提供や意見交換を行うものです。

今年4月から10月までに、町内会や老人クラブなど25件のグループと、「介護保険制度」「ごみの有料化」と分別「行政改革の取り組み状況」などについて、情報提供や意見交換を行いました。

なお、出前メニューや申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

▼申し込み・問い合わせ 企画広報室 (☎1122)

## 第35回 市民文化祭のぼりべつ'99 「市民作品展」作品募集

日ごろから文化活動を行っている方の作品を発表する「市民作品展」を開催します。みなさんの力作をお寄せください。

▼募集作品 絵画、書道、写真、工芸などで、壁、机、床展示が可能な作品

▼展示期間 11月16日(火)の9時から11月18日(木)の17時まで

▼展示場所 市民会館エントランスホール  
※作品の搬入は、11月15日(月)の13時

から17時までにお願います。  
▼申し込み・問い合わせ 11月11日(木)までに電話で文化・スポーツ振興財団 (☎1116)

## 年末調整説明会を

開催します

市と室蘭税務署は、平成11年分の年末調整説明会を開きます。

▼日時 11月24日(水) 14時～16時

▼場所 市民会館大ホール

▼対象 従業員の給料から所得税の源泉徴収を行っている事業主

▼内容 年末調整のしかた、用紙の記載要領など

▼問い合わせ 室蘭税務署源泉所得

税担当 (☎4436)

## 「税に関する作品展」を

開催します

室蘭税務署は、11月11日から17日までの「税を知る週間」の行事として、「税に関する作品展」を開催します。

▼日時 11月11日(木)・12日(金) 10時～20時(12日は16時30分まで)

▼場所 登別サテイト

▼内容 小学生の税に関する標語、小中学生の税に関する書道の展示など

▼問い合わせ 室蘭税務署 (☎4403)

## 見てみませんか! 広報ビデオ

市は、今年の3月から8月にかけて市内で行われたイベントや市の事業を収録したビデオ「ときめきのまち のぼりべつ'99」の「春編」と「夏編」を無料で貸し出しています。このほかに、1998年の登別を映像で振り返る「'98四季」や、胆振幌別川や来馬川など、市内に流れる6つの河川を紹介した「未来へ流れるふるさと川の川」も貸し出しています。子どもたちの輝く笑顔など、市民のみなさんの生き生きとした表情が満載の広報ビデオを見てみませんか。きっと、あなたが登場しています。

## 「ときめきのまち のぼりべつ'99」収録内容

### 春編

- ◆カルルス温泉スキーまつり
- ◆小学校入学式
- ◆ミニこいのぼりづくり
- ◆新入学児童記念植樹
- ◆市民会館大ホールリニューアル
- ◆放課後児童クラブスタートほか

### 夏編

- ◆ふるさと農園田植え
- ◆日和山植物観察会
- ◆のぼりべつ豊水まつり
- ◆フラワーパレットのぼりべつ
- ◆グリーン・ピアサマーフェスティバル
- ◆登別地獄まつりほか

問い合わせ/企画広報室(☎1122)

入選作品

明るいね 未来の町が 見えてくる

登別温泉中学校 3年 木村美子

建設業を営む事業主のみなさんへ  
11月は

「建設雇用改善推進月間」です

室蘭公共職業安定所は、建設業を魅力ある職種とするため、雇用改善推進啓発活動として、「建設雇用改善事業所訪問」を実施します。

建設労働者を雇用している事業主のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

▼問い合わせ 室蘭公共職業安定所

(☎8689)

出張税務相談を開催します

不動産の譲渡、相続・贈与の税金、パートで働いた場合の税金、住宅を取得した場合の還付金など、税金に関する相談を、札幌国税局税務相談室 苫小牧分室税務相談官が無料で受けします。

▼日時 11月26日(金) 10時～15時

▼場所 鉄南ふれあいセンター

▼問い合わせ 札幌国税局税務相談室 苫小牧分室 (☎0144-6611)

講演会

「知里幸恵のともし火」

登別出身で、「アイヌ神謡集」を著し、アイヌ文化の伝承に尽くした知里幸恵について講演します。

▼日時 11月13日(出) 14時

▼場所 市立図書館3階会議室

▼講師 富樫利一さん(作家)

▼入場料 無料

▼問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

登別市観光ボランティアガイド会  
10周年記念講演会

▼月日 11月14日(日)

▼時間 13時30分～15時30分

▼場所 登別グランドホテル(登別温泉町154)

▼演題 「お客様が求められるホスピタリティ」

▼講師 比企泰一郎さん(北海道観光連盟講師、日本ホテル協会研修専門委員ほか)

▼入場料 無料

▼問い合わせ 登別市観光ホスピタリティ推進協議会事務局(観光課内 ☎2018)

マイプラン講座

「ハンドクリーム作り」  
「ハンドサークル」

ハンドクリームを使った、肌に優しいハンドクリームを作ります。

▼日時 11月19日(金) 10時～12時

▼場所 市民会館

▼募集人数 20人(申込順)

▼参加料 80円(材料費)

▼持ち物 ティーカップ、お手ふき

▼申し込み・問い合わせ 11月8日(月)から磯野さん(☎1073)

または清水さん(☎1840)

### 室蘭公共職業安定所からのお知らせ

#### 新規高卒者就職促進会 参加企業を募集します

室蘭公共職業安定所は、来春、卒業予定の高卒者を対象とした就職促進会に参加する企業を募集します。

この会では、参加企業の担当者による就職希望生徒との個人面接会を行いますので、来春、新規高卒者の採用を予定している事業主の方は、ぜひご参加ください。

▶日時 11月17日(木) 13:30

▶場所 蓮峯館(室蘭市宮の森町1-1-64)

#### 事業主のみなさん

#### 求人申し込みはお早めに

来春、卒業を予定している西胆振管内の高校生約2,500人のうち、700人が就職を希望しています。

事業主のみなさん、希望者全員が就職の内定を得られるよう、来春の採用計画を立てられ、お早めに求人の申し込みをお願いします。

申し込み・問い合わせ  
室蘭公共職業安定所  
(☎8689)

## のぼりべつ 市民大学

### の授業テーマを募集します

市制施行30周年・西暦2000年記念

「市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会」は、来年開催する2000年記念事業の一つとして、北海道大学の教育・研究スタッフを講師に招き、登別市内全域をキャンパスにして授業を行う「のぼりべつ市民大学」を、2000年1月から12月まで毎月開校します。この大学は、さまざまな形態の授業を通して、講師と学生(市民)が登別の可能性を共に考えるものです。

実行委員会は、この大学で行う授業のテーマを募集します。受けてみたい授業のテーマをどしどしお寄せください。また、一緒に大学づくりに協力していただけるスタッフもあわせて募集します。

#### 応募先・問い合わせ

市制施行30周年・西暦2000年  
市民実行委員会事務局  
〒059-8691 中央町5-6-1 登別商工会議所内  
☎4111・FAX☎4199  
Eメール nobocci@rose.ocn.ne.jp

締め切り  
11/30(必着)

登別市

# 親子文化祭

みんなでおいでよ!



## 道立室蘭高等技術専門学院 平成12年度学生募集

▼募集訓練科・定員

訓練科	課程	定員	訓練期間	応募資格
機械科	普通	20人	1年	高校以上の卒業者(予定者)またはこれと同程度の学力を有する男女
構造物鉄工科	普通	20人	1年	
観光ビジネス科	普通	30人	1年	義務教育修了以上の男女
溶接科	短期	30人	1年	
配管科	短期	30人	1年	
塗装科	短期	30人	1年	
建築科	短期	30人	1年	

▼経費 授業料、教材費は不要です

対象	受付期間	選考日
新規高校卒業生	平成11年11月1日～平成11年11月30日	平成11年12月10日(金)
新規中学校卒業生	平成11年12月1日～平成12年1月31日	平成12年2月9日(木)
一般・転職者	平成11年12月1日～平成12年1月31日	平成12年2月10日(木)

▼受付期間・選考日

が、教科書代や実習服代などの諸経費がかかります(7～13万円程度)。各科によって異なります) ※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 道立室蘭高等技術専門学院 ☎(011)3522 または室蘭公共職業安定所 ☎(011)8689

## 「ちいさなジョイントコンサート」を開催します

- ▼日時 11月13日(土) 14時
- ▼場所 婦人センター
- ▼内容 コーラス、ピアノ演奏
- ▼入場料 無料
- ▼問い合わせ 勝間さん ☎(011)2447

## 家事家計講習会を開催します

～室蘭友の会～  
家計簿を通して、私たちの暮らし方について一緒に考えてみませんか。

月日	時間	場所
11月15日(月)	10:00～12:00	登別中央福音協会 (中央町5丁目22-2)
11月26日(金)		婦人センター

▼日時・場所

▼内容 体験発表「長年つけた家計簿から介護しながら生き生きと暮らす」、ごみの減量法など

▼参加料 400円(当日450円)

▼託児料 100円(予約が必要)

▼申し込み・問い合わせ 関さん ☎(011)9473

とき 11月27日(土)  
ところ 市民会館(富士町7-33)

- ▶参加料・入場料 無料(ただし、親子おもしろ工作コーナーは各自、材料費200円が必要です)
- ▶持ち物 ○紙ねんどコーナー…古新聞、ねんどペラ、紙コップ、乳酸菌飲料の容器、おしぼり ○その他の工作コーナー…おしぼり
- ▶その他 当日、9時から10時まで、昼食(豚汁とおにぎり・限定300食)の食券を200円で販売します
- ▶申込方法 親子おもしろ工作コーナーは、11月8日(月)から19日(金)まで(土・日曜日を除く)に電話でお申し込みください(当日の申し込みはお受けしませんのでご了承ください)。なお、その他のコーナーの申し込みは不要です
- ※各コーナーは、子どもだけでも参加できます。
- ※当日、無料臨時バスを運行します。詳しくはお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ  
文化・スポーツ振興財団  
☎(011)1116

親子おもしろ工作コーナーがいろいろ!

コーナー	内容	時間	定員	対象	会場
親子おもしろ工作コーナー (受付9:00)	紙ねんどコーナー	9:30～11:30	40人(申込順)	5歳以上	視聴覚室
	はた織りコーナー		30人(申込順)	小学生以上	婦人サークル室
	たけとんぼコーナー		30人(申込順)	小学生4年生以上	サークル活動室
	ふくろう作りコーナー		20人(申込順)	小学生3年生以上	大会議室
	木工芸(似顔絵作り)コーナー		30人(申込順)	5歳以上	大会議室
ちびっこ広場コーナー	なにが出るかお楽しみ	9:30～11:30	なし	幼児	小会議室
おはなしほけっとコーナー	人形劇とペープサートなど	9:30～11:30	なし	どなたでもご覧になれます	児童室
老人大学研究科コーナー	ハーモニカ演奏	11:40～12:00			中ホール
	紙芝居	12:20～12:40			エントランスホール
作品展コーナー	家庭教育学級作品展	9:00～14:30			2階廊下
ファミリーコンサート(開場12:40)	ピアノとバイオリンの演奏	13:00～13:40			大ホール
児童劇コーナー	「雲から落ちたかみなり様」	14:00～15:00			大ホール

# ブダペスト弦楽合奏団 クラシックコンサート

11月29日(月)

開場18時、開演18時30分

市民会館大ホール

- ▶入場料(全席自由) ◎前売り…一般2,500円、高校生以下2,000円 ◎当日…一般3,000円、高校生以下2,500円
- ※小学校入学前で座席を使用しないお子さんは無料です。
- ▶チケット取扱先 市民会館、総合体育館、鷺別公民館、市役所内母子会売店、アーニス、紀文堂書店(JR登別駅前)、ブックアベニューいりえ(若草町)、ミュージックショップ国原長崎屋中央店・中島店、エルム多米楽器室蘭店
- ※小学校入学前のお子さんをお連れの方は母子席をご利用ください。



ピアノ



谷本聡子



好き  
このまちが  
ま ち の 風 景  
11 月

名曲の調べは国境を越えて

世界各地の音楽祭に出演し、国際的に高い評価を得ている「ブダペスト弦楽合奏団」のクラシックコンサートが開催されます。

コンサートでは、ハンガリー国立リスト音楽大学を卒業し、ヨーロッパの各地で精力的に演奏活動を行っている札幌出身のピアニスト・谷本聡子さんをゲストに迎え、名曲の数々が演奏されます。

この機会にご家族おそろいでお越しください。

▼演奏曲目 モーツァルト／セレナーデ「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K.525、チャイコフスキー／弦楽のためのセレナーデ 八長調 作品48ほか

※当日は駐車場の混雑が予想されますので、ご了承ください。

▼問い合わせ 文化・スポーツ振興財団 (☎011-116)

## となりまちホットライン

### 白老町

住み心地快適さをアップしよう  
「元気まち住み心地♥快適フェア」

健康に過ごすための住宅、高齢社会を意識した生活空間を考えてみませんか。

- ▶月日 11月17日(木)・18日(木)
- ▶時間 9時～17時
- ▶場所 いきいき4♥6 (白老町総合保健福祉センター)
- ▶内容 建築士による相談コーナー、椿の沢源水使用コーヒーの試飲、高齢者等住宅改善事例パネル展示、バリアフリー住宅などの資料配布、給水・衛生器具の展示など
- ▶問い合わせ 白老町都市整備課 (☎0144②2121)

### 室蘭市

芸術の秋を楽しもう  
室蘭市民文化祭開催

- 市民が日ごろの活動の成果を展示発表します。ぜひご鑑賞ください(入場無料)。
- ◎室蘭日本画協会展…11月11日(木)～14日(日) 10時～18時(最終日は17時まで)
  - ◎写真展(市内各コンテストの入選作品など)…11月16日(木)～21日(日) 10時～18時(最終日は17時まで)
  - ◎趣味の作品展(切り絵、陶芸、パッチワーク、アートフラワーなど)…11月25日(木)～28日(日) 10時～17時
  - ▶場所 室蘭市文化センター展示室
  - ▶問い合わせ 室蘭文化連盟 (☎05094)

### 伊達市

胆振芸術祭が開催されます  
芸術作品をご鑑賞ください

- 秋は文化祭の季節です。伊達市では、'99市民総合文化祭協賛事業として、第30回胆振芸術祭が開催されます。
- 会場には、管内15市町村の文化協会が募集した油彩などの作品約100点が展示されます。ぜひご鑑賞ください。
- ▶日時 11月25日(木)～28日(日) 10時～18時(最終日は17時まで)
  - ▶場所 だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール
  - ▶問い合わせ 伊達市文化協会事務局 (☎0142②1515)